

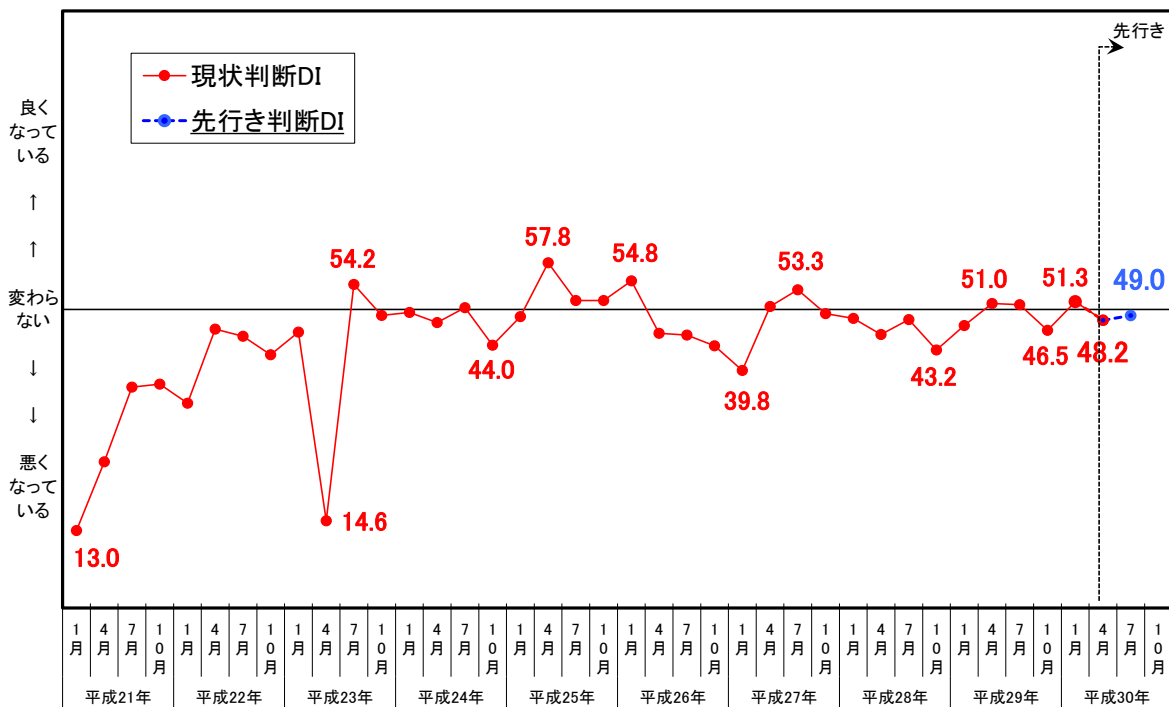
青森県景気ウォッチャー調査 (平成30年4月期)

調査期間 平成30年4月2日～4月16日 回答率97%

概況

4月期の景気の現状判断DIは48.2と、2期ぶりで50を下回った。
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて0.8ポイント増加の49.0となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成30年4月

青森県企画政策部統計分析課

1. 結果概要

※設問によっては、無回答の場合もあり、設問毎の調査客体数は100とならない場合もある。

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.1ポイント増加、「やや良くなっている」が4.6ポイント減少、「変わらない」が5.1ポイント減少、「やや悪くなっている」が7.5ポイント増加、「悪くなっている」が1.2ポイント増加により、全体では3.1ポイント減少の48.2となり、景気の横ばいを示す50を2期ぶりで下回った。

判断理由では、インバウンド客の増加、経済活動の活性化、賃金・所得の向上などのプラス面がある一方で、人件費を始めとするコストの上昇、客購入単価の減少などといったマイナス面をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で3.1ポイント減少、企業関連で1.4ポイント減少、雇用関連で7.1ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青地区、津軽地区、県南地区で減少したが、下北地区では5.0ポイント増加した。全ての地区において、景気の横ばいを示す50を下回った。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が増減なし、「やや良くなる」が2.5ポイント減少、「変わらない」が9.2ポイント減少、「やや悪くなる」が10.6ポイント増加、「悪くなる」が1.2ポイント増加により、全体では3.8ポイント減少の49.0となり、景気の横ばいを示す50を5期ぶりに下回った。

判断理由では、さくらまつり等のイベントや観光シーズンの到来、消費活動の活発化への期待等によるプラス面をあげる声があった一方で、人手不足や人件費高騰、各種値上げ等を懸念する声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で4.1ポイント減少、企業関連で2.8ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント減少した。特に家計関連の飲食及び住宅で大きく減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全ての地区でポイントが減少した。東青、津軽地区では景気の横ばいを示す50を上回ったが、県南、下北地区では50を下回った。

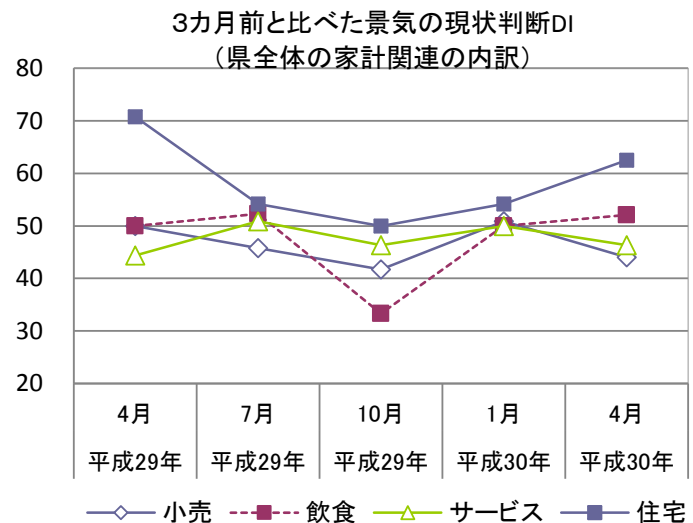
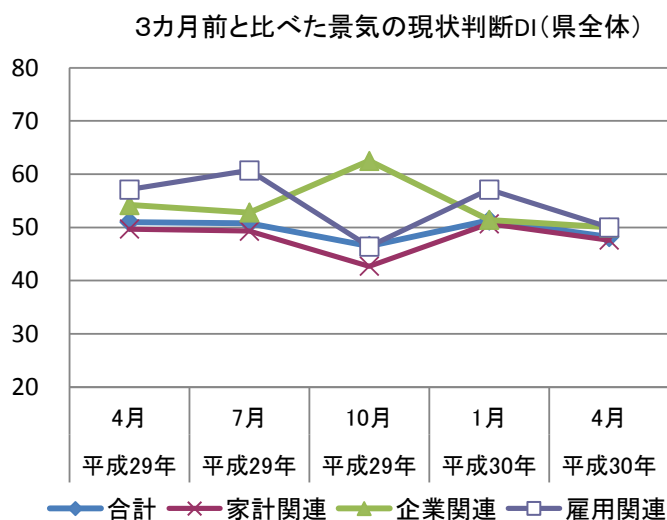
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

①DI

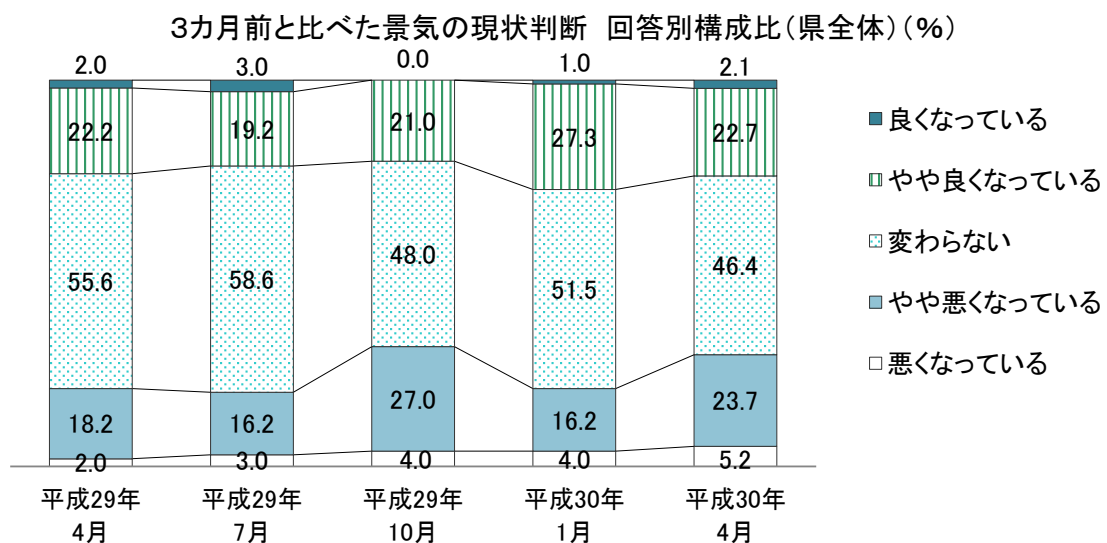
n = 97

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	51.0	50.8	46.5	51.3	48.2	▲ 3.1
家計関連	49.7	49.3	42.7	50.7	47.6	▲ 3.1
小売	50.0	45.8	41.7	50.9	44.0	▲ 6.9
飲食	50.0	52.3	33.3	50.0	52.1	2.1
サービス	44.4	50.9	46.3	50.0	46.3	▲ 3.7
住宅	70.8	54.2	50.0	54.2	62.5	8.3
企業関連	54.2	52.8	62.5	51.4	50.0	▲ 1.4
雇用関連	57.1	60.7	46.4	57.1	50.0	▲ 7.1



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなっている	2.0	3.0	0.0	1.0	2.1	1.1
やや良くなっている	22.2	19.2	21.0	27.3	22.7	▲ 4.6
変わらない	55.6	58.6	48.0	51.5	46.4	▲ 5.1
やや悪くなっている	18.2	16.2	27.0	16.2	23.7	7.5
悪くなっている	2.0	3.0	4.0	4.0	5.2	1.2



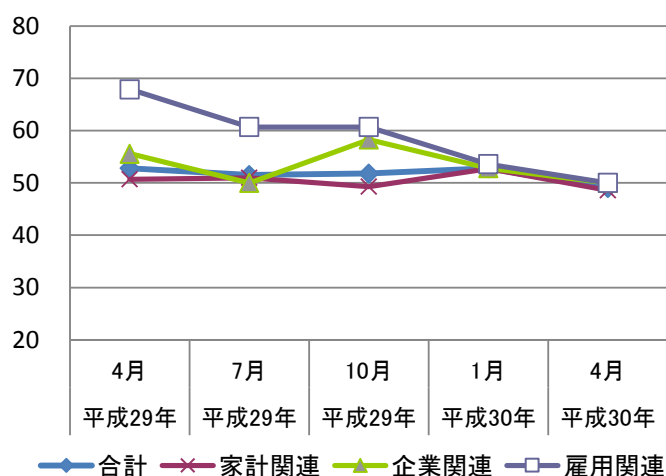
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

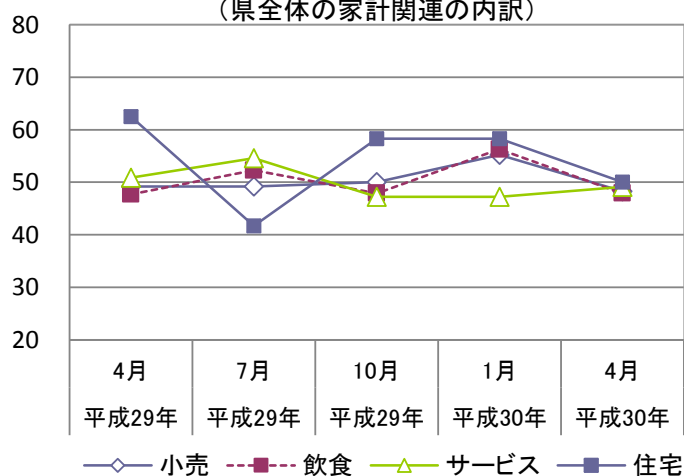
n = 97

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	52.8	51.5	51.8	52.8	49.0	▲ 3.8
家計関連	50.7	51.0	49.3	52.7	48.6	▲ 4.1
小売	49.2	49.2	50.0	55.2	48.3	▲ 6.9
飲食	47.7	52.3	47.9	56.3	47.9	▲ 8.4
サービス	50.9	54.6	47.2	47.2	49.1	1.9
住宅	62.5	41.7	58.3	58.3	50.0	▲ 8.3
企業関連	55.6	50.0	58.3	52.8	50.0	▲ 2.8
雇用関連	67.9	60.7	60.7	53.6	50.0	▲ 3.6

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



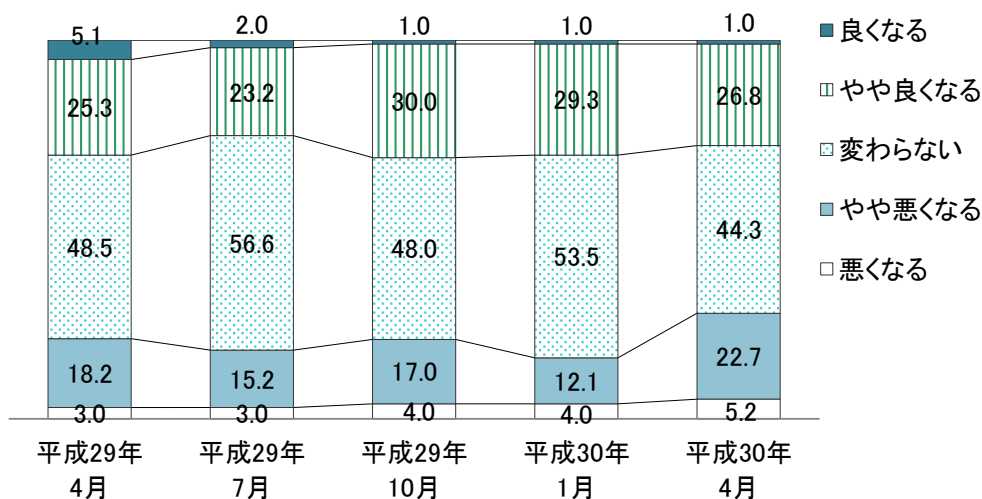
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなる	5.1	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	25.3	23.2	30.0	29.3	26.8	▲ 2.5
変わらない	48.5	56.6	48.0	53.5	44.3	▲ 9.2
やや悪くなる	18.2	15.2	17.0	12.1	22.7	10.6
悪くなる	3.0	3.0	4.0	4.0	5.2	1.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)(%)



3. 地区別の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

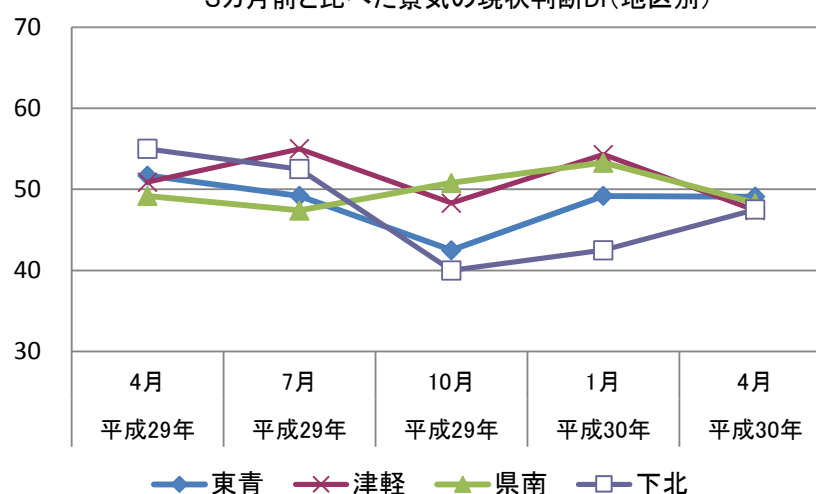
<地区別>

①DI

n = 97

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	51.0	50.8	46.5	51.3	48.2	▲ 3.1
東青	51.7	49.2	42.5	49.2	49.1	▲ 0.1
津軽	50.9	55.0	48.3	54.3	47.4	▲ 6.9
県南	49.2	47.4	50.8	53.3	48.3	▲ 5.0
下北	55.0	52.5	40.0	42.5	47.5	5.0

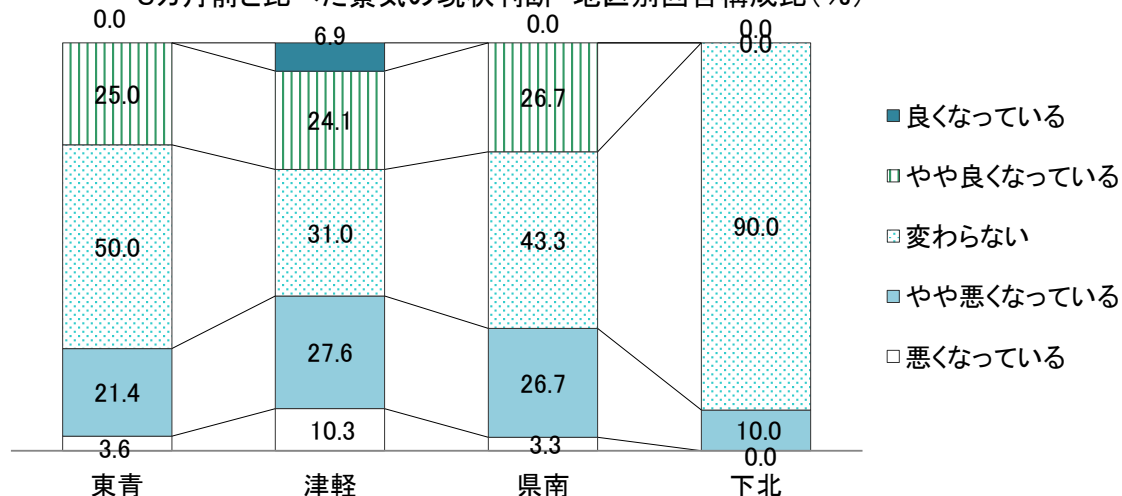
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	6.9	0.0	0.0
やや良くなっている	25.0	24.1	26.7	0.0
変わらない	50.0	31.0	43.3	90.0
やや悪くなっている	21.4	27.6	26.7	10.0
悪くなっている	3.6	10.3	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比 (%)



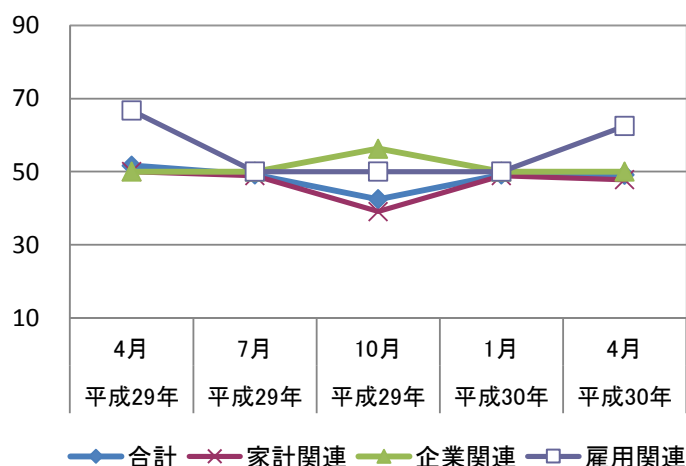
<東青地区>

①DI

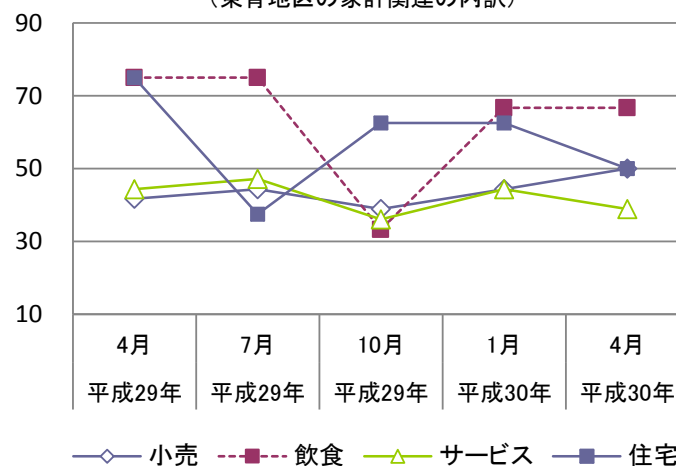
n = 28

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	51.7	49.2	42.5	49.2	49.1	▲ 0.1
家計関連	50.0	48.9	39.1	48.9	47.8	▲ 1.1
小売	41.7	44.4	38.9	44.4	50.0	5.6
飲食	75.0	75.0	33.3	66.7	66.7	0.0
サービス	44.4	47.2	36.1	44.4	38.9	▲ 5.5
住宅	75.0	37.5	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	50.0	50.0	56.3	50.0	50.0	0.0
雇用関連	66.7	50.0	50.0	50.0	62.5	12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



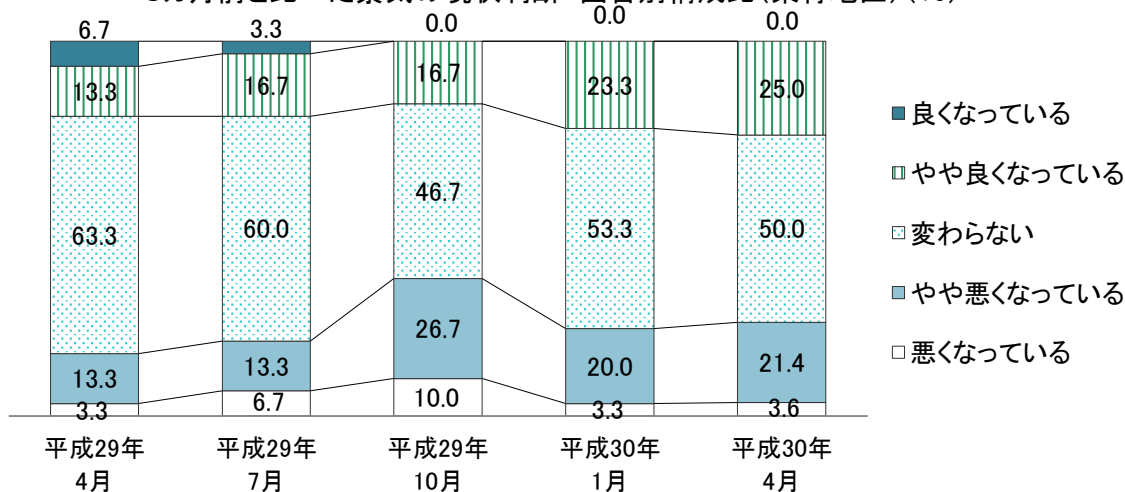
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.3	16.7	16.7	23.3	25.0	1.7
変わらない	63.3	60.0	46.7	53.3	50.0	▲ 3.3
やや悪くなっている	13.3	13.3	26.7	20.0	21.4	1.4
悪くなっている	3.3	6.7	10.0	3.3	3.6	0.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



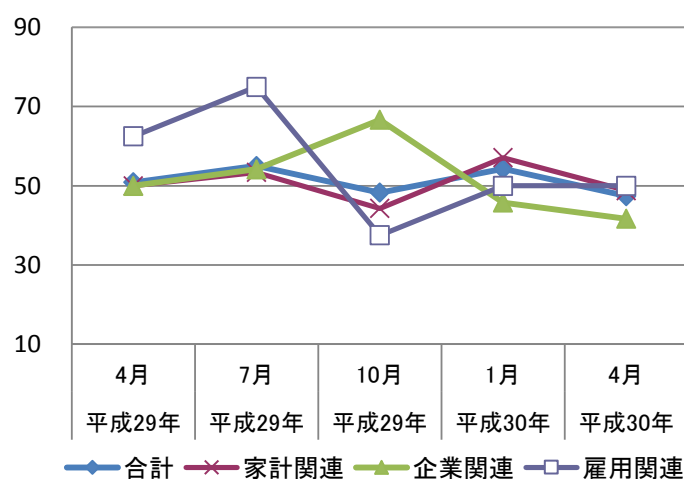
<津軽地区>

①D I

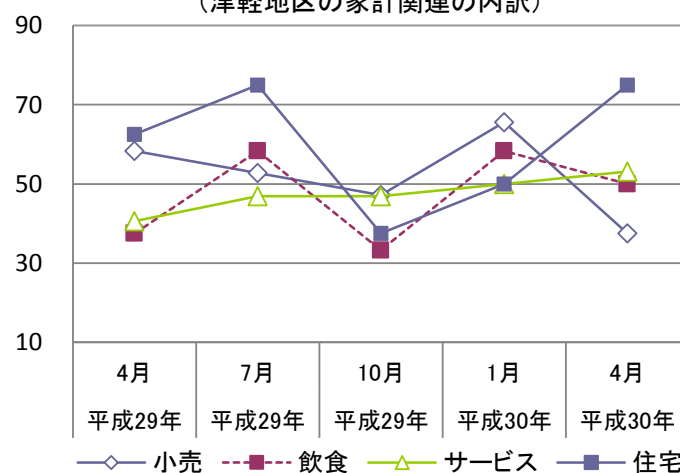
n = 29

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	50.9	55.0	48.3	54.3	47.4	▲ 6.9
家計関連	50.0	53.4	44.3	57.1	48.8	▲ 8.3
小売	58.3	52.8	47.2	65.6	37.5	▲ 28.1
飲食	37.5	58.3	33.3	58.3	50.0	▲ 8.3
サービス	40.6	46.9	46.9	50.0	53.1	3.1
住宅	62.5	75.0	37.5	50.0	75.0	25.0
企業関連	50.0	54.2	66.7	45.8	41.7	▲ 4.1
雇用関連	62.5	75.0	37.5	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



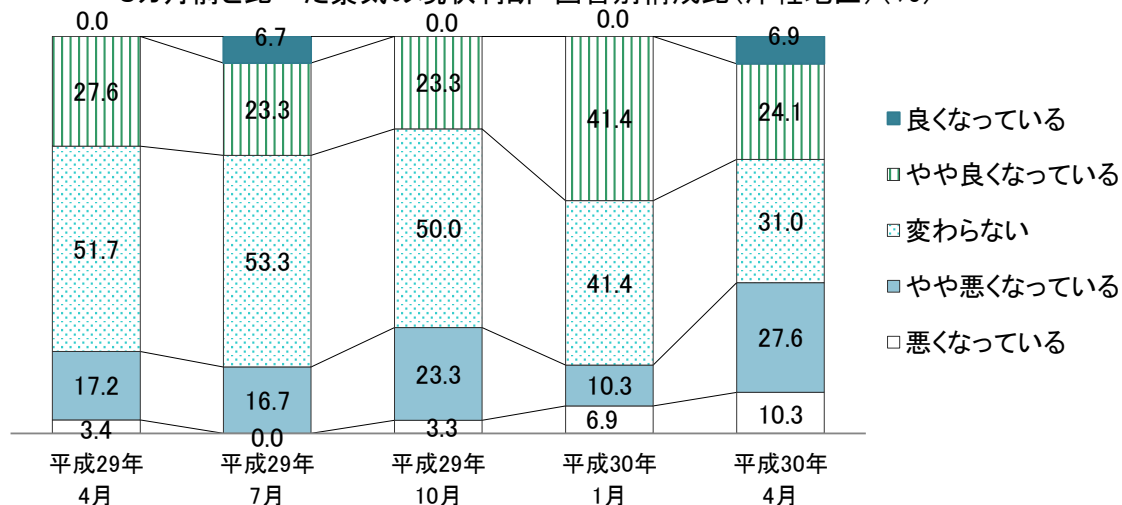
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	6.7	0.0	0.0	6.9	6.9
やや良くなっている	27.6	23.3	23.3	41.4	24.1	▲ 17.3
変わらない	51.7	53.3	50.0	41.4	31.0	▲ 10.4
やや悪くなっている	17.2	16.7	23.3	10.3	27.6	17.3
悪くなっている	3.4	0.0	3.3	6.9	10.3	3.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



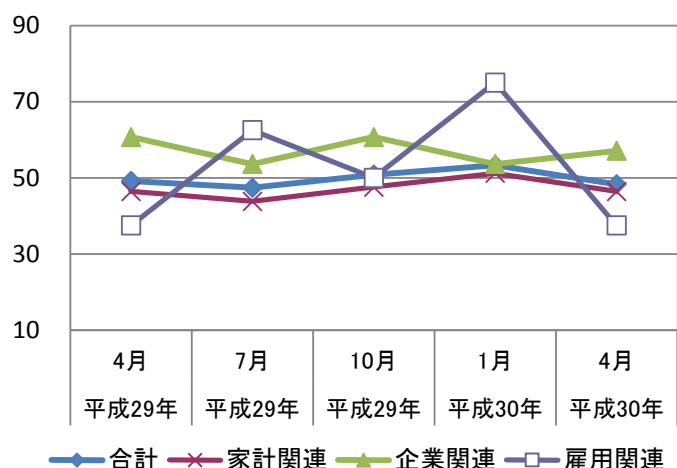
< 県南地区 >

① D I

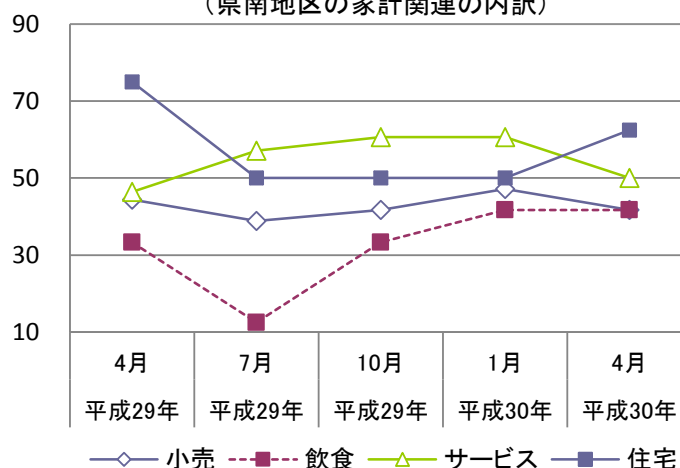
n = 30

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	49.2	47.4	50.8	53.3	48.3	▲ 5.0
家計関連	46.4	43.8	47.6	51.2	46.4	▲ 4.8
小売	44.4	38.9	41.7	47.2	41.7	▲ 5.5
飲食	33.3	12.5	33.3	41.7	41.7	0.0
サービス	46.4	57.1	60.7	60.7	50.0	▲ 10.7
住宅	75.0	50.0	50.0	50.0	62.5	12.5
企業関連	60.7	53.6	60.7	53.6	57.1	3.5
雇用関連	37.5	62.5	50.0	75.0	37.5	▲ 37.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



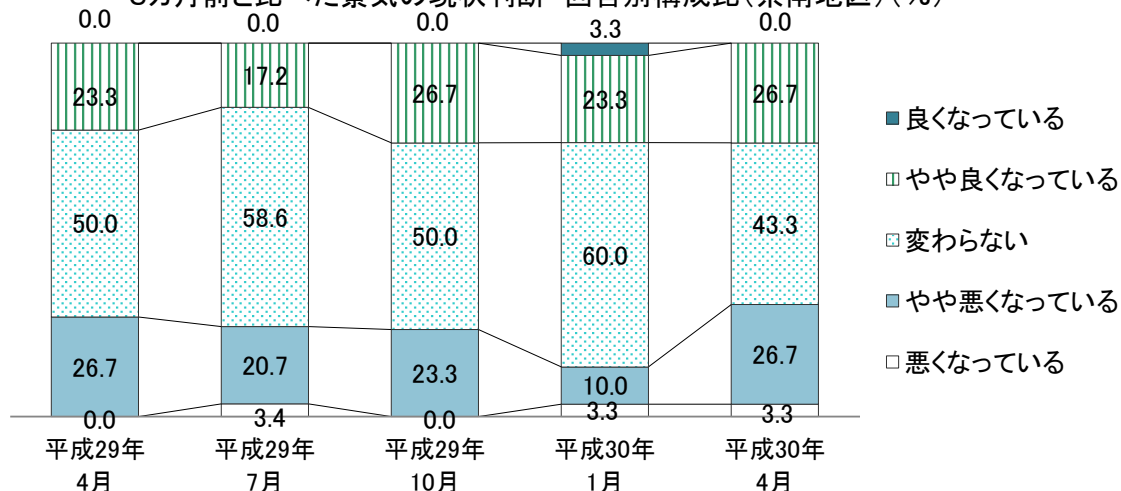
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	23.3	17.2	26.7	23.3	26.7	3.4
変わらない	50.0	58.6	50.0	60.0	43.3	▲ 16.7
やや悪くなっている	26.7	20.7	23.3	10.0	26.7	16.7
悪くなっている	0.0	3.4	0.0	3.3	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)



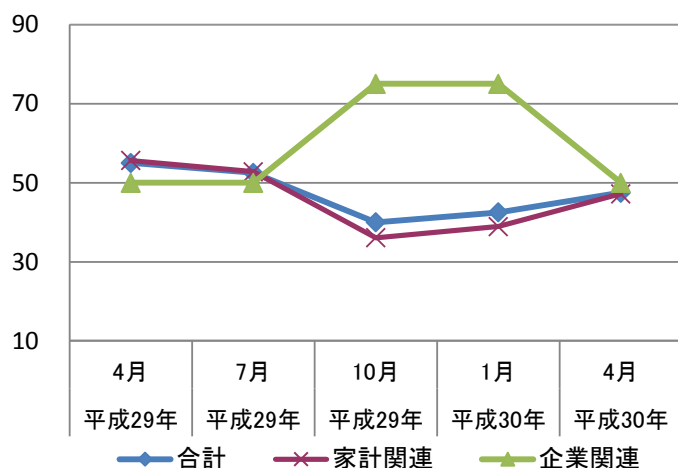
<下北地区> (参考)

①DI

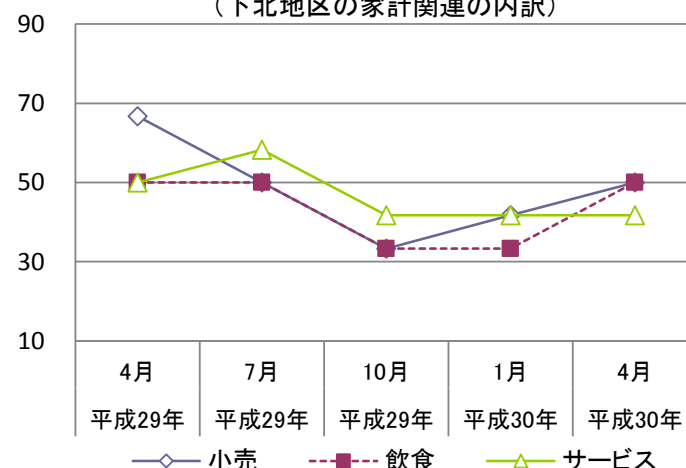
n = 10

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	55.0	52.5	40.0	42.5	47.5	5.0
家計関連	55.6	52.8	36.1	38.9	47.2	8.3
小売	66.7	50.0	33.3	41.7	50.0	8.3
飲食	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	16.7
サービス	50.0	58.3	41.7	41.7	41.7	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	75.0	75.0	50.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



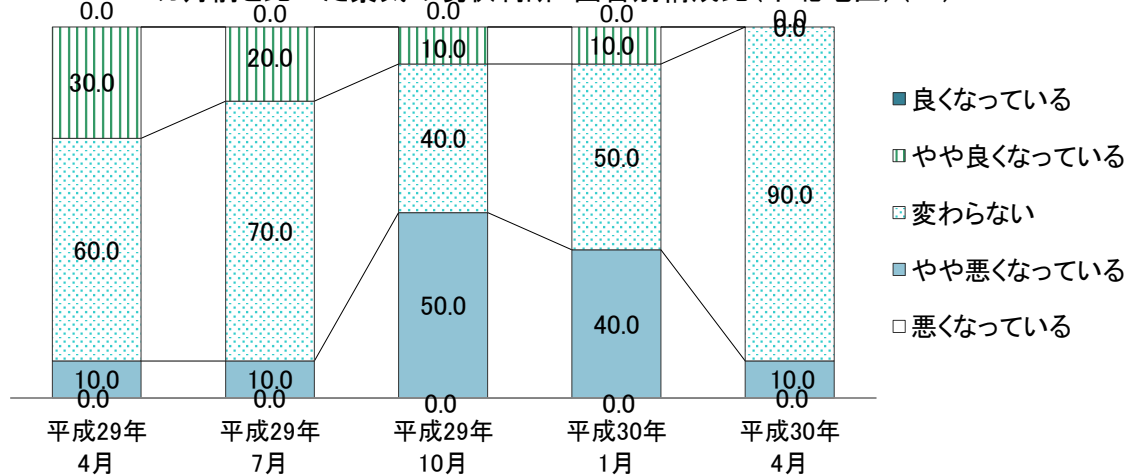
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	▲ 10.0
変わらない	60.0	70.0	40.0	50.0	90.0	40.0
やや悪くなっている	10.0	10.0	50.0	40.0	10.0	▲ 30.0
悪くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



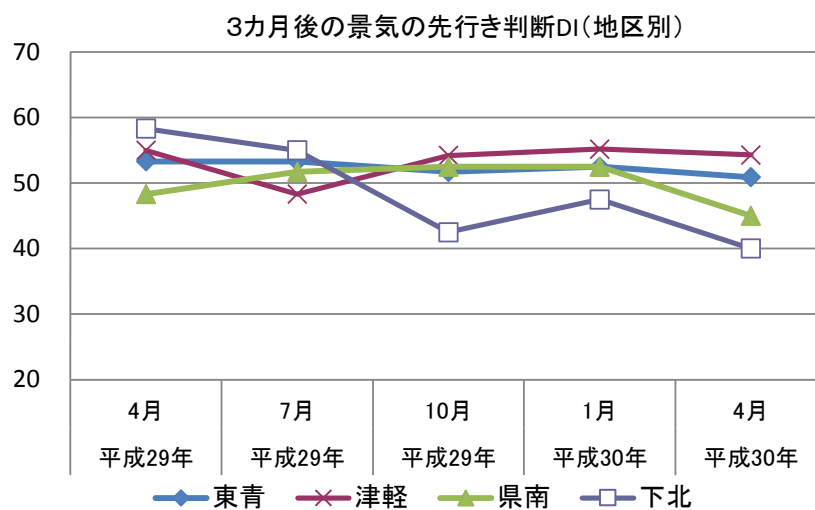
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

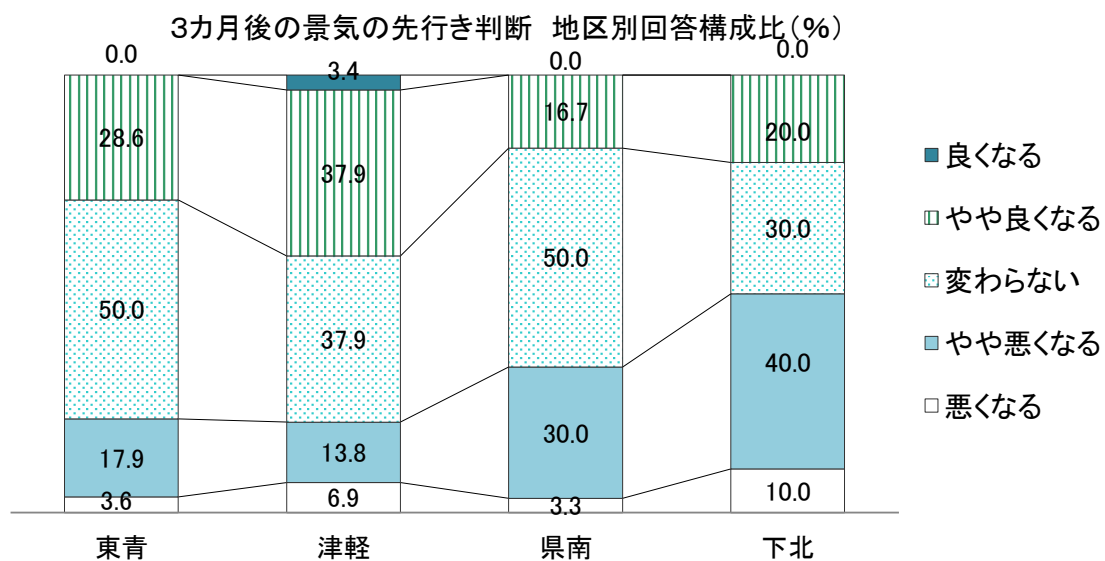
n = 97

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	52.8	51.5	51.8	52.8	49.0	▲ 3.8
東青	53.3	53.3	51.7	52.5	50.9	▲ 1.6
津軽	55.0	48.3	54.2	55.2	54.3	▲ 0.9
県南	48.3	51.7	52.5	52.5	45.0	▲ 7.5
下北	58.3	55.0	42.5	47.5	40.0	▲ 7.5



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	3.4	0.0	0.0
やや良くなる	28.6	37.9	16.7	20.0
変わらない	50.0	37.9	50.0	30.0
やや悪くなる	17.9	13.8	30.0	40.0
悪くなる	3.6	6.9	3.3	10.0



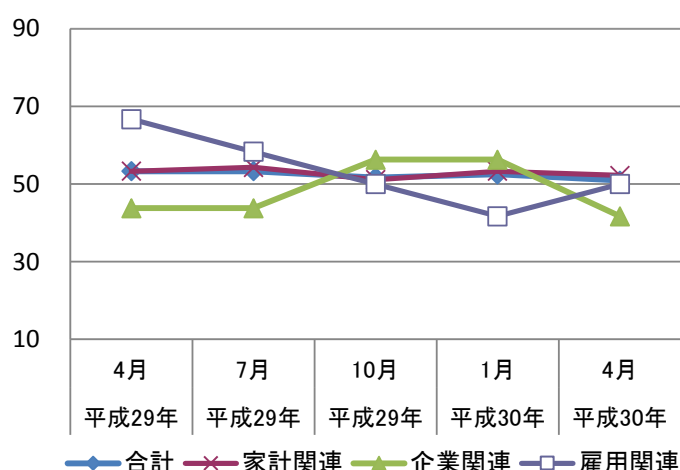
<東青地区>

①DI

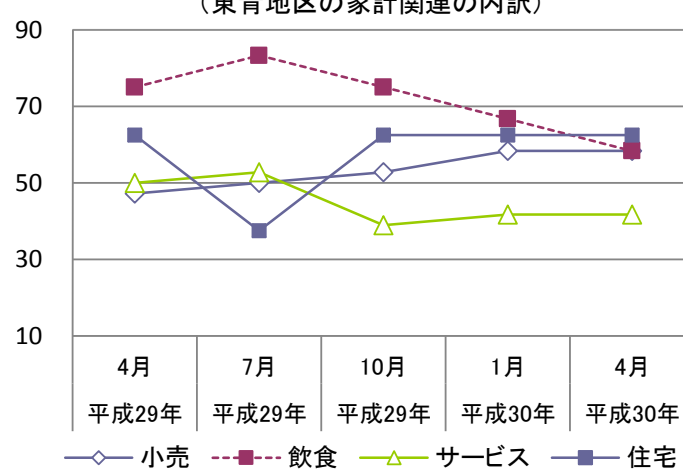
n = 28

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	53.3	53.3	51.7	52.5	50.9	▲ 1.6
家計関連	53.3	54.3	51.1	53.3	52.2	▲ 1.1
小売	47.2	50.0	52.8	58.3	58.3	0.0
飲食	75.0	83.3	75.0	66.7	58.3	▲ 8.4
サービス	50.0	52.8	38.9	41.7	41.7	0.0
住宅	62.5	37.5	62.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	43.8	43.8	56.3	56.3	41.7	▲ 14.6
雇用関連	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0	8.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



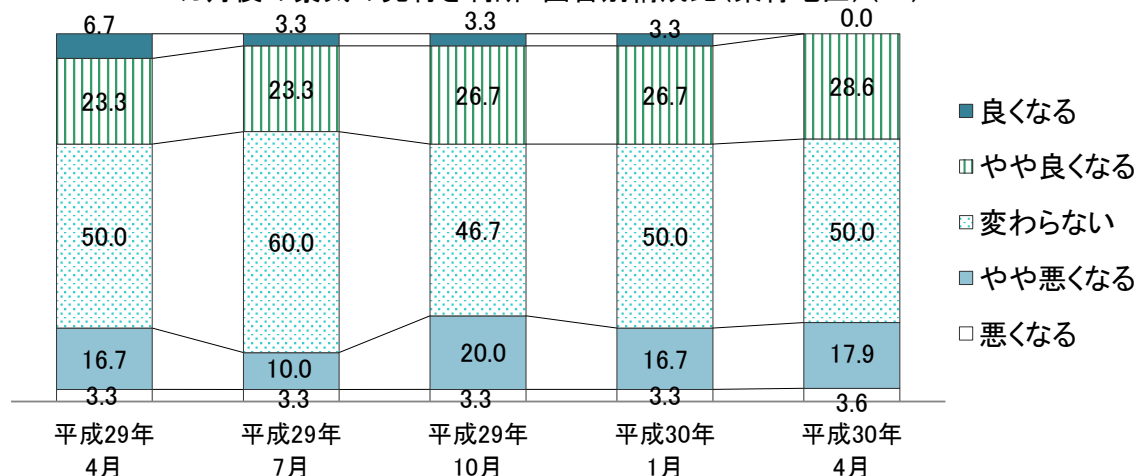
3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなる	6.7	3.3	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなる	23.3	23.3	26.7	26.7	28.6	1.9
変わらない	50.0	60.0	46.7	50.0	50.0	0.0
やや悪くなる	16.7	10.0	20.0	16.7	17.9	1.2
悪くなる	3.3	3.3	3.3	3.3	3.6	0.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)(%)



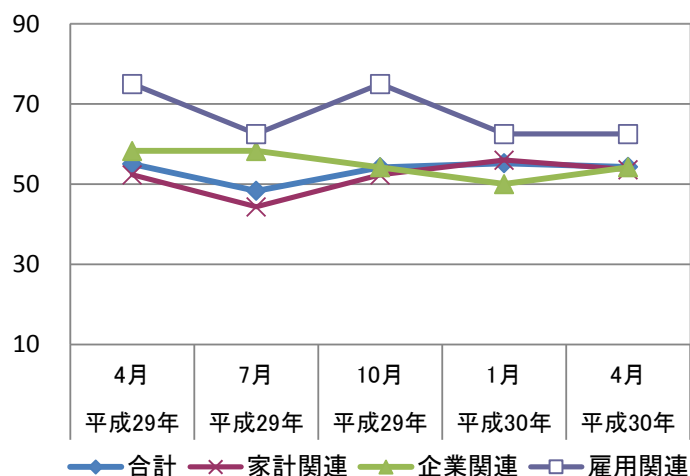
<津軽地区>

①DI

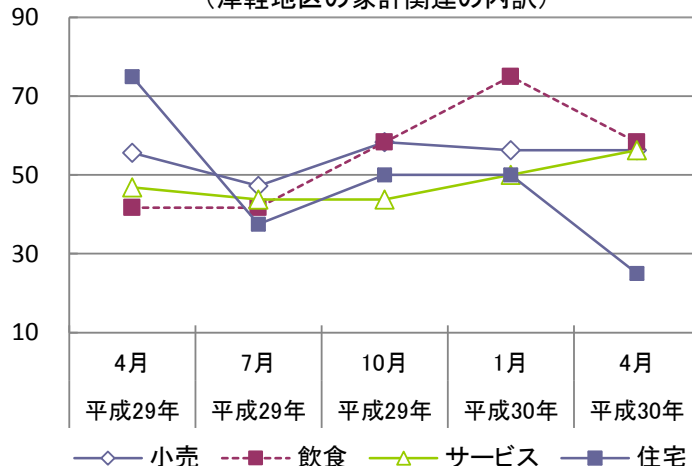
n = 29

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	55.0	48.3	54.2	55.2	54.3	▲ 0.9
家計関連	52.3	44.3	52.3	56.0	53.6	▲ 2.4
小売	55.6	47.2	58.3	56.3	56.3	0.0
飲食	41.7	41.7	58.3	75.0	58.3	▲ 16.7
サービス	46.9	43.8	43.8	50.0	56.3	6.3
住宅	75.0	37.5	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	58.3	58.3	54.2	50.0	54.2	4.2
雇用関連	75.0	62.5	75.0	62.5	62.5	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



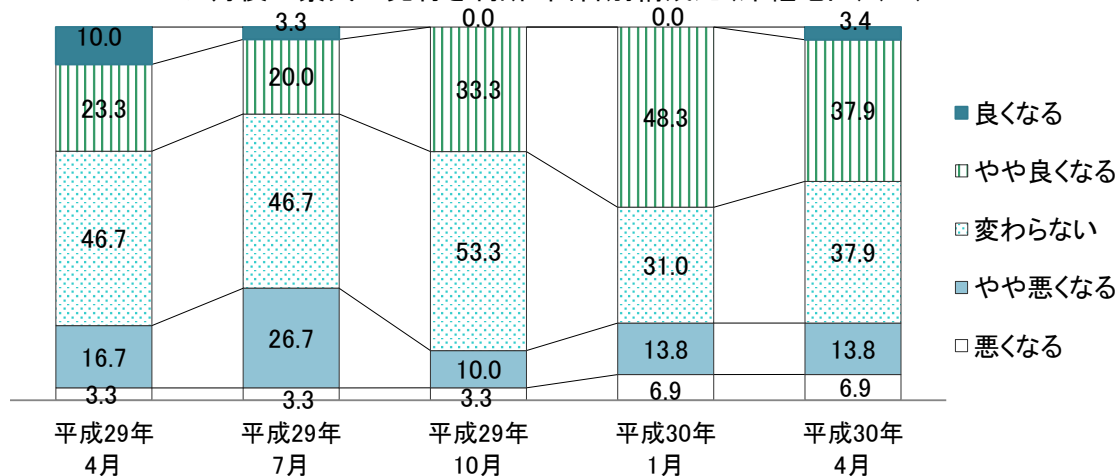
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなる	10.0	3.3	0.0	0.0	3.4	3.4
やや良くなる	23.3	20.0	33.3	48.3	37.9	▲ 10.4
変わらない	46.7	46.7	53.3	31.0	37.9	6.9
やや悪くなる	16.7	26.7	10.0	13.8	13.8	0.0
悪くなる	3.3	3.3	3.3	6.9	6.9	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



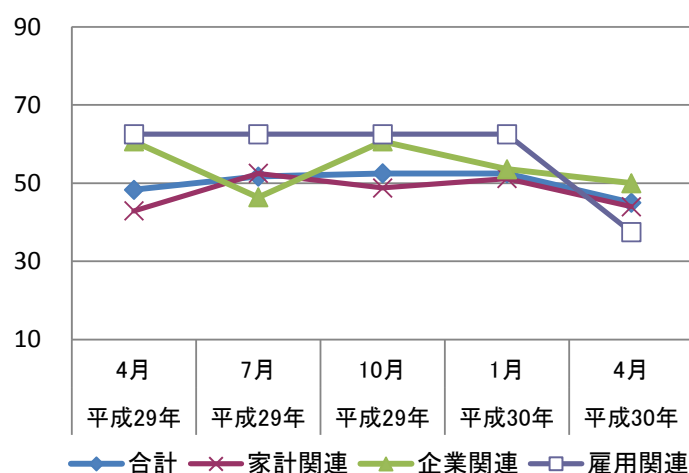
< 県南地区 >

① D I

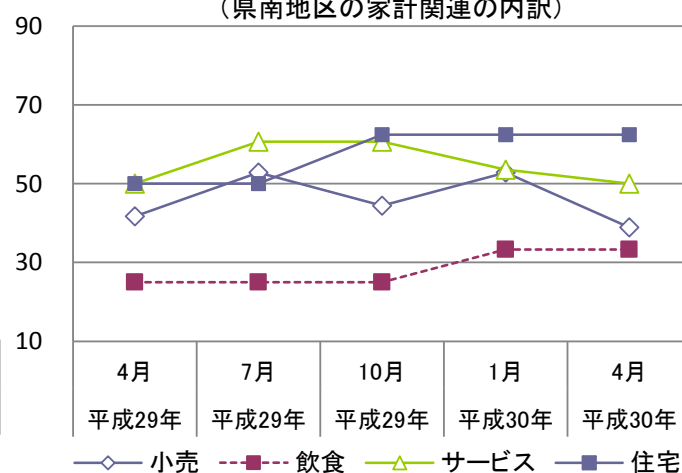
n = 30

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	48.3	51.7	52.5	52.5	45.0	▲ 7.5
家計関連	42.9	52.5	48.8	51.2	44.0	▲ 7.2
小売	41.7	52.8	44.4	52.8	38.9	▲ 13.9
飲食	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	0.0
サービス	50.0	60.7	60.7	53.6	50.0	▲ 3.6
住宅	50.0	50.0	62.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	60.7	46.4	60.7	53.6	50.0	▲ 3.6
雇用関連	62.5	62.5	62.5	62.5	37.5	▲ 25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



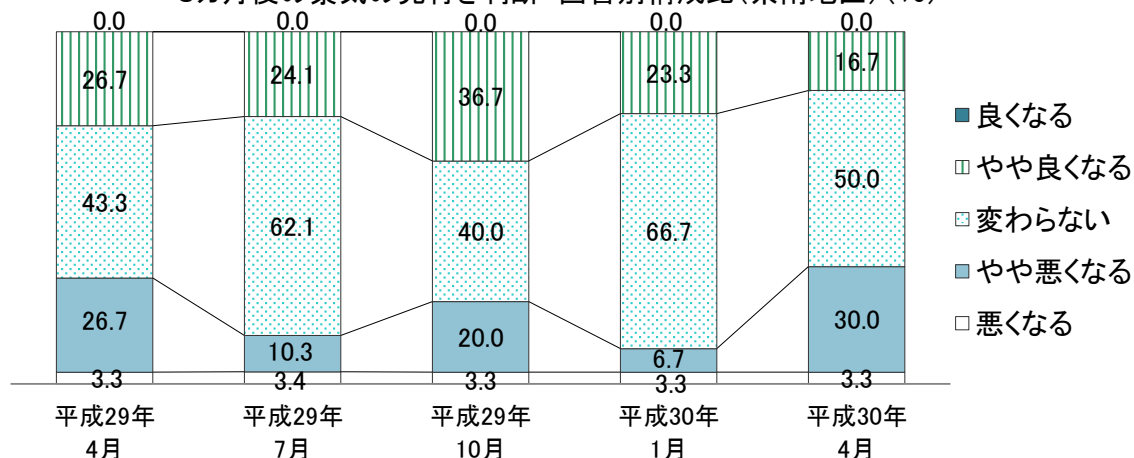
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	24.1	36.7	23.3	16.7	▲ 6.6
変わらない	43.3	62.1	40.0	66.7	50.0	▲ 16.7
やや悪くなる	26.7	10.3	20.0	6.7	30.0	23.3
悪くなる	3.3	3.4	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)



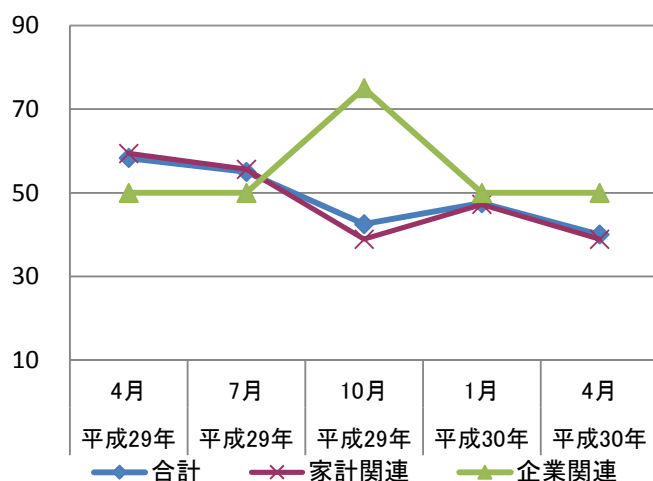
<下北地区> (参考)

①DI

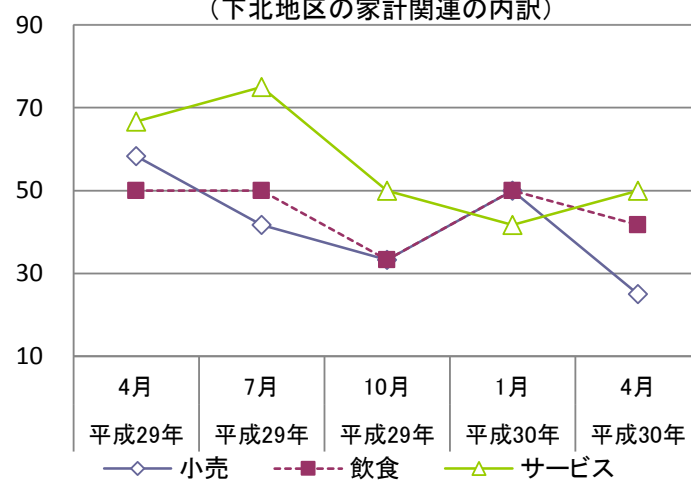
n = 10

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	58.3	55.0	42.5	47.5	40.0	▲ 7.5
家計関連	59.4	55.6	38.9	47.2	38.9	▲ 8.3
小売	58.3	41.7	33.3	50.0	25.0	▲ 25.0
飲食	50.0	50.0	33.3	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	66.7	75.0	50.0	41.7	50.0	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	75.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



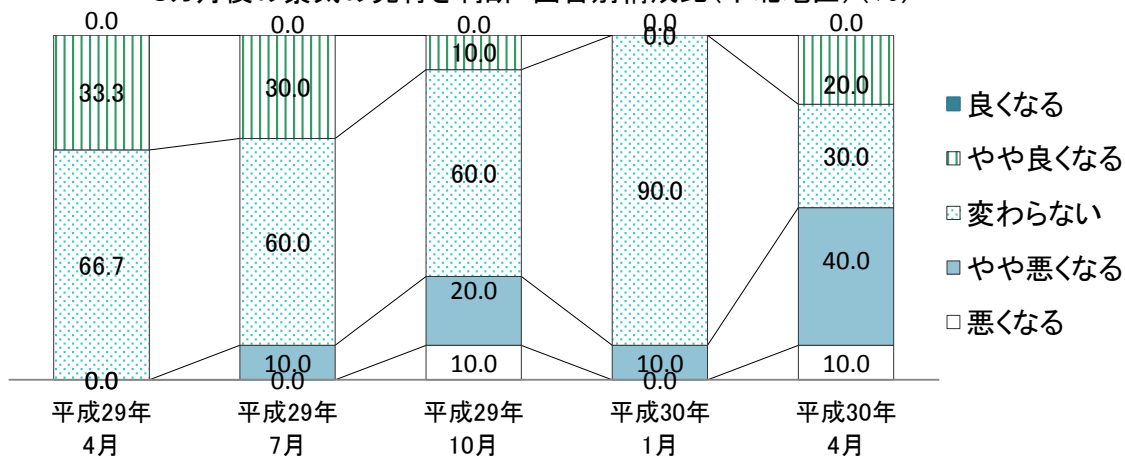
3カ月後の景気の先行き判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	33.3	30.0	10.0	0.0	20.0	20.0
変わらない	66.7	60.0	60.0	90.0	30.0	▲ 60.0
やや悪くなる	0.0	10.0	20.0	10.0	40.0	30.0
悪くなる	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)(%)



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなっている	家計	津軽	レストラン	季節的なもの。	
			観光型ホテル・旅館	インバウンドのお客が増えた。	
やや良くなっている	家計	東青	衣料専門店	2月の寒波は堪えたが、春物衣料の動きはよい。景気は「気」からと言われるが、青森市役所駅前庁舎がアウガに新設されたことから、街の雰囲気が一変した。	
			レストラン	去年の今ごろと比べると、良くなっている。	
			スナック	3月はやはり異動時期でしたので、ちょっと忙しかったです。本町は閑古鳥の毎日です。閉店も目立ちます。若い経営者に頑張ってもらいたいと願っております。	
			設計事務所	雪融けと同時に、世間の経済活動が始動。	
			競輪場	入場人数、売上とも、若干ではあるが増加している。	
		津軽	美容院	市長選があるため、活気づいている。	
			旅行代理店	仕事がやや増加。	
			商店街	観光客（特に外国人）が増えてきている。	
			設計事務所	来年の消費税アップの影響だと感じます。大規模な建物は、アップ分の費用も大きくなるため。	
		県南	コンビニ	弁当のまとめ買いや、「領収書ください」と言うお客が増えている。	
			旅行代理店	定年延長、人手不足等で、賃金が維持でき、消費・旅行につながっている。	
			スナック	お客様の使う金額が増えている気がする。	
		企業	津軽	食料品製造	オリンピックに浮かれて、景気も多少良い方向へ向かっていると思う。
				広告・デザイン	広告自体は、仕事が増えたという実感はないが、お客様を見ていると、積極的にPR予算を増やしている。
			県南	食料品製造	人手不足や働き方改革に対応する商品・サービスを提供する取引先や、業務分野で活性を感じる。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	旅行代理店	景気が上向きか下向きか感じられない。
			百貨店	景気が上向きになる気配はあるものの、まだ実感できるところまで来ていない。
			ガソリンスタンド	建設業界では大工・職人が不足し、運送業界ではドライバー不足など、仕事はあるのに人手が足りない状況が続いている。
			一般飲食店	最近の市内中心街は、アウガに市役所が入るも今一つ盛り上がりがないのは、やはり他力本願的な各店の努力が足りないせいだと思う。
			観光型ホテル・旅館	国内のツアー・団体は、引き続き少ない。
			商店街	天候も好天日が多く、客数は増えていると思われるが、客単価が低下している。将来への不安と、入学・入園等家庭経費の増える時期であるためと思われる。
			家電量販店	全く実感がわからない。むしろ出費が増え、収入の減少はないが、可処分所得が減少している。
		津軽	観光名所等	外客は減少傾向。国内社内研修は増加。
			乗用車販売	景気の上昇は感じられない。販売実績も前年比を下回る。
		県南	百貨店	少子化や天候不順・低温による影響のためか、春物商材や新生活対応商品の動きが鈍く、一般的に客数・客単価とも伸び悩んでおり、高額品や不要不急の買い物は控えているように感じるため。
			ガソリンスタンド	原油価格上昇、原材料上昇等の影響はあるだろうが、短期的には、大きな変動はないものと思います。
			美容院	新社会人、進学など、家庭の中での事情で、少し動きが鈍っています。人の動きがあまり良くないようです。
			卸売業	裕福な方には恩恵があるかも知れませんが、普通の人にはそんなに上向きになっていない。
			一般飲食店	天候不順等でなかなか安定しない様である。また、各々の値上げで利益が減少している。
			設計事務所	変わらず忙しい。
			観光名所等	売上も例年並みであり、大きな変化は見られない。
			家電量販店	この3か月、客数(レジを通った件数)、売上ともに前年比の状況が変わらずのため。
		下北	コンビニ	人口が減り、お客さんは玉のお金で買う人が多くなった。
			一般飲食店	私共の所は宴会場もあり、忘年会、新年会、歓送迎会など、いろいろな催し物を行っておりますが、こちらの会社では、そういう会をやらなくなって来ている所が多くなっているの、閑古鳥が鳴いています。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	津軽	広告・デザイン	工事受注物件数及び受注総額等が増えていない。
		県南	飲料品製造	季節商材の動きはあるが続き、定番品の動きも鈍い。全体として、現状維持の雰囲気。
			電気機械製造	仕事は多くあり、どの業者さんも忙しくしていたり、納期がかかったりする。見積もりも、強気で高いです。
			経営コンサルタント	景気については、3年位前から「やや良い」が長く続いている感じですが、このくらいの景気で良しとするべきなのでしょう。
	下北	食料品製造	売上げ数字等がほぼ変わらない。	
	雇用	東青	新聞社求人広告	ここ3か月、大きな変動がなかった。
		津軽	新聞社求人広告	特に悪くもなく、例年並みで推移している。
県南		新聞社求人広告	3か月で良い悪いが変わるような状況ではない。	
やや悪くなっている	家計	東青	パチンコ	年末12月及び1月は良かったが、2月以降集客が良くないです。
			住宅建設販売	年明けの新築計画ムードが一段落し、落ち着き始めたため。
			都市型ホテル	仕入価格の上昇や人手不足による賃金の上昇が、収益を圧迫している。
			観光名所等	12月までの入場者数は、外国人(特に中国人)主体に順調に推移していたが、年明け2月以降、やや低調に推移。
		津軽	ガソリンスタンド	暖房費の高騰。食糧費の高騰(野菜)。4月からの食品値上げ等。
			一般小売店	食料品(野菜)の高騰や灯油高に加え、異常な寒波による灯油消費量の増加等により、家計が逼迫され、消費が弱い。
			一般飲食店	市長選挙。
			スナック	選挙があったので。
			都市型ホテル	人件費を始めとする各種コストの上昇。
			県南	衣料専門店
	一般小売店	商店街の環境が悪化している(空店舗の増加:ホテル・ファストフード・家具店等)。		
	商店街	気温が安定していない。		
	下北	都市型ホテル	宿泊も宴会も売上げが低調で、特に新年会、歓送迎会等の宴会は、件数・規模ともに前年を下回っている。	
	企業	東青	食料品製造	品物が入ってこないことに慣れてしまい、注文が縮小してきている。
		県南	建設	全ての産業で人材不足が露呈され、利益は上がっていないのに、人件費の引き上げで採用難を解決しようとしている。人口減少で、地域の過疎化が顕在化してきている。
	悪くなっている	家計	東青	タクシー
津軽			コンビニ	同業者が増えたことが一番大きい。
県南			レストラン	夜、飲食をする人たちが減っている。平日の客足が伸びない。
企業		津軽	電気機械製造	BtoBコネクタ製品が底の状態のため。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	津軽	観光型ホテル・旅館	F I T (個人手配の海外旅行) のお客様の動きも、活発になって来ている。
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	駅前庁舎を中心に投資が進んでいるのも理由ですが、地形に恵まれている青森県・青森市は観光、インバウンドに期待が持てる。大型客船、チャーター便などが増えたことから、街中での観光客増が実感でき、商店街も外貨獲得に動き出している。
			住宅建設販売	消費税増税による影響が、今以上に出てくると思われるため。
			観光名所等	徐々に観光シーズンを迎えることから。
			百貨店	青森市役所移転効果とインバウンド効果への期待感。
			レストラン	これからは花見、ねぶたと、観光シーズンだから。
			卸売業	期待を込めて。天気次第。
			商店街	これから夏場に向かい、暖かい時期を迎え、開放的気分になるので、商店街のイベント・広場等でも、飲食・買い物等消費行動が増加すると思われる。
			コンビニ	外へ出る人たちが多くなるので、客数も増えてくると思う。
	津軽	美容院	さくらまつり、ねぶた等、イベントで人の動きがあると思う。	
		商店街	さくらまつりなどのイベントが続くので、観光面は期待できる。ただ、最近のインフレ動向により、地元の方の買い物額がどこまで影響されるのか、少し不安である。	
		スナック	さくらまつり等の催し物があるので、人の流れはあると思う。	
		旅行代理店	仕事が少しですが増加している。	
		一般小売店	食料品(野菜)の高騰や灯油高等による家計の逼迫は、徐々に解消されると期待しているので。	
	県南	美容院	新年度に入り一年の出発になるので、今までの分を挽回する気分で、日常生活にも活気が出ると思います。	
		住宅建設販売	消費税増税に向けて、良くなっていくのではないかと。	
		一般小売店	特に弘前を中心とした桜のツアーは、去年よりも大幅に増加すると思われる。受け入れ態勢をしっかりとしてほしい。	
		タクシー	新規事業・前倒し事業等が出てくるのではないかと。	
	下北	タクシー	雪も融けて、いよいよ観光シーズンの始まり。人の動きに期待して。	
	企業	津軽	経営コンサルタント	観光シーズンに入ってくるので、消費の拡大に期待したい。
			電気機械製造	今年のモデルが立ち上がり、生産が増えるため。
飲料品製造			さくらまつり等で観光客が増えると思う。	
県南	飲料品製造	社会全体の「新年度」という感覚、春という季節感もあり、多少明るい方向に進むのではないかと。		
雇用	津軽	人材派遣	さくらまつり等、ゴールデンウィークへ向けての観光客等の宿泊や買い物等により、消費活動がやや活発になると思う。しかし、その後継続するかは疑問。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	スナック	変わらないという事は、決して良くはないという意味です。期待して毎日それなりに営業しておりますが、見当がつかえません。
			都市型ホテル	予約状況を見ても、例年と変わらず、特に伸びる要素も見当たらない。
			家電量販店	定期昇給が見込めない。よって家計の経済成長がないので、現状維持と思われる。
			設計事務所	世間に響き渡る小さなニュースや出来事が、景況感に作用するのだが。
		一般飲食店	受け身な姿勢というのは常に後手、後手となり、やはりそれぞれがもっと力を併せて、常日頃から進んでいくことが必要だと思ふ。	
		津軽	乗用車販売	特に変化があるとは思えない。
			住宅建設販売	お客様の動きは顕著。来年秋の消費税アップまでは、このままの勢いは続きそう。この反動で、2020年以降だんだん下降スピードが増すかも。
			卸売業	繁忙期になる秋（10月頃）までは、変わらない予想です。
			観光名所等	国際情勢（北朝鮮）、物価情勢（人手不足、賃金上昇）、桜の早咲き。
		県南	商店街	回復に向かうような機会が見えてこない。
			設計事務所	3か月くらいでは変わらない。
			卸売業	日々の暮らしの中で良くなる要素がないが、景気の良い話をしている方はいるので、貧富の差が広がっているのかも知れない。
			コンビニ	個人消費は変わらず厳しいと思われる。
			一般飲食店	自然要素、社会要素さまざまな要因の中、はっきりつかめないのが現状です。コツコツ頑張ることがベストと思える。
	観光名所等		商品に大きな変化がないため、このままゆるやかではないかと思われる。	
	旅行代理店		人手不足は、構造的なことなので。	
	スナック		お客様の使う金額は、これ以上にはならないような気がする。	
	下北	ガソリンスタンド	石油業界は年々数量が減少して、先も暗くなってきている。景気だけでも明るくなってくれば良いのですが。	
		スーパー	変化のある事態が想定できない。	
	企業	東青	経営コンサルタント	人手不足が全業種に見られ、明るい話は聞かれない。
			建設	「微増」が続くと予想しています。
		津軽	広告・デザイン	工事見積り依頼数等が増えていない。景気が良くなるような社会的・経済的な要素がないのでは。
		県南	電気機械製造	仕事量は多いが、人手不足や賃金高、材料入手遅れが見られ、相対的には現状維持と見込まれる。
			食料品製造	国内外の経済及び景況感の良さは、今後も継続するから。
			広告・デザイン	以前より、景気が良くなった状況が維持されている。
			経営コンサルタント	給与増によって各人の所得が増えていると思われ。ただ、増えた所得が消費に回っているかという「？」になります。
		下北	食料品製造	観光シーズンが始まる時期になったが、桜も早くなるそうで、さほど変わらないと思われる。
雇用		東青	新聞社求人広告	良きも悪しきも材料が見当たらない。
		津軽	新聞社求人広告	好材料に乏しい。弘前さくらまつり100周年に期待。
	県南	新聞社求人広告	これといった良い情報がない。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	東青	ガソリンスタンド	人手不足の深刻さが増し、労務倒産する企業が増えそう。
			一般小売店	あらゆるものが値上げになっています。この先消費税率も上がれば、消費が落ち込む。それに慣れるまで持ちこたえられるのか？
			スーパー	商圏内の高齢化が進み、人口の減少が問題です。
			パチンコ	新年度、春になっても活気がない。
		津軽	都市型ホテル	人件費を始めとする各種コストの上昇。
			ガソリンスタンド	3月の異常気象で桜前線が早く、ゴールデンウィーク前に実質祭りが終了？
			コンビニ	人件費は上がってはいるが、買いにまで行動が伴っていない。
		県南	家電量販店	業界の予想も厳しいが、客数が減にきているので、大幅ではないが少しずつ悪くとなると考えられる。
			衣料専門店	地域範囲での大幅な賃上げや雇用のミスマッチの解消など、景気が上向きになる要素が無い。さらに、大型イベント（6月サッカーワールドカップの関連商材（飲食、スポーツ、家電等））の 카테고리 以外は、消費が抑制されると考えられるため。
			スーパー	良くなる政策が見えない。
			百貨店	地方は賃上げ効果も大きくなく、食料品や電気・ガス・サービス料金の値上げや社会保障費等の負担増により、可処分所得が低下し、消費行動は引き続き慎重になると思われるため。
			ガソリンスタンド	アベノミクスの手詰まり感が増していることが、節約志向の要因となっている。内需の柱となる個人消費を盛り立て、将来の不安を拭い去るような政策に期待できないため。
		下北	都市型ホテル	ゴールデンウィーク期間中の婚礼予約の件数が少ない。
			レストラン	今後、消費税などで、変わってくると思う。
			一般飲食店	若い人が中央や都会の方に出て行く一方、年寄りが多くなってきているので、多分、良くはならないと思います。
			一般小売店	地元資本ではないドラッグストアが乱立しております。お客様の分散、特売品のみ購入等、ますますデフレに向かって行っているように感じられます。特売の価格でないと買いたくないと、先日聞きました。行き過ぎた安売り競争は、良いことは一つも無い気がするのですが。
企業	東青	食料品製造	連休を前にしているので、売れる品に偏りがあると思います。	
	県南	建設	4月から各種値上げが始まり、今後もますます財布のひもは固くなるだろう。	
悪くなる	家計	東青	タクシー	食料品関連を中心とした値上げの影響が、今後ボディーブローのように効いてくると思われる。飲食店の閉店やオーナーチェンジなどの話が、盛んに耳に入ってくる。
		津軽	設計事務所	市長選挙において、公共事業の見直しや削減、イベントの縮小・見直し等を公約に掲げた候補が当選したため、経済の流れがスローダウンすると感じます。
		県南	レストラン	5月のゴールデンウィークが終わるころから、お客様の財布のひもが固くなる。
		下北	コンビニ	働く人が足りなくて、長時間労働を強いられています。このむつ市で向こう3か月の間に、ドラッグストア4件、コンビニ2店ができる予定です。

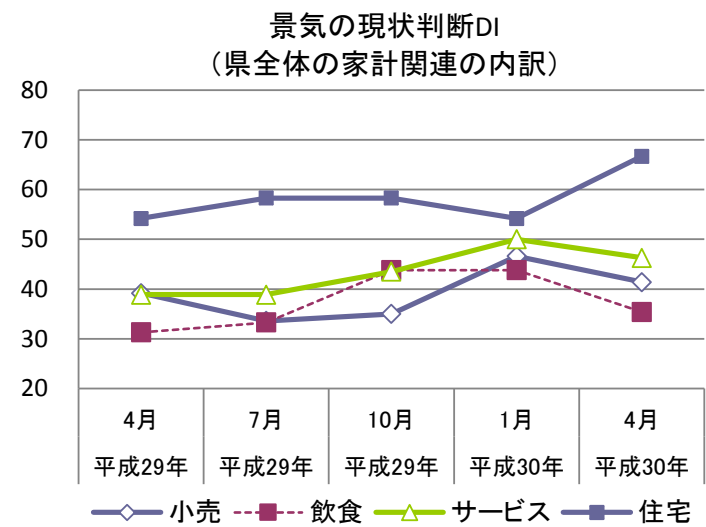
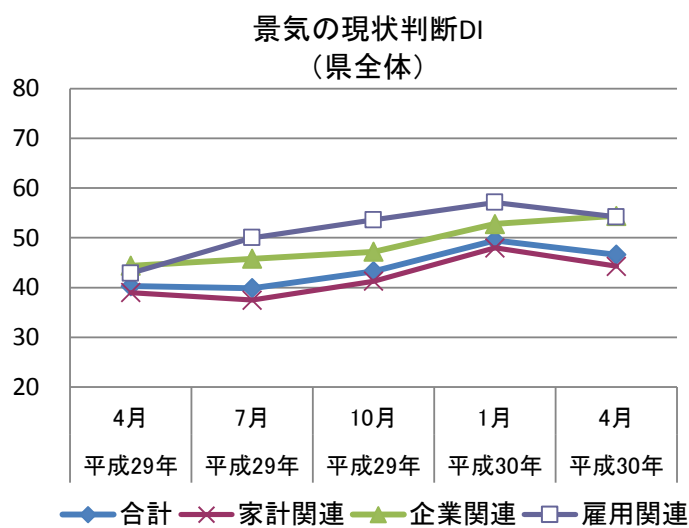
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

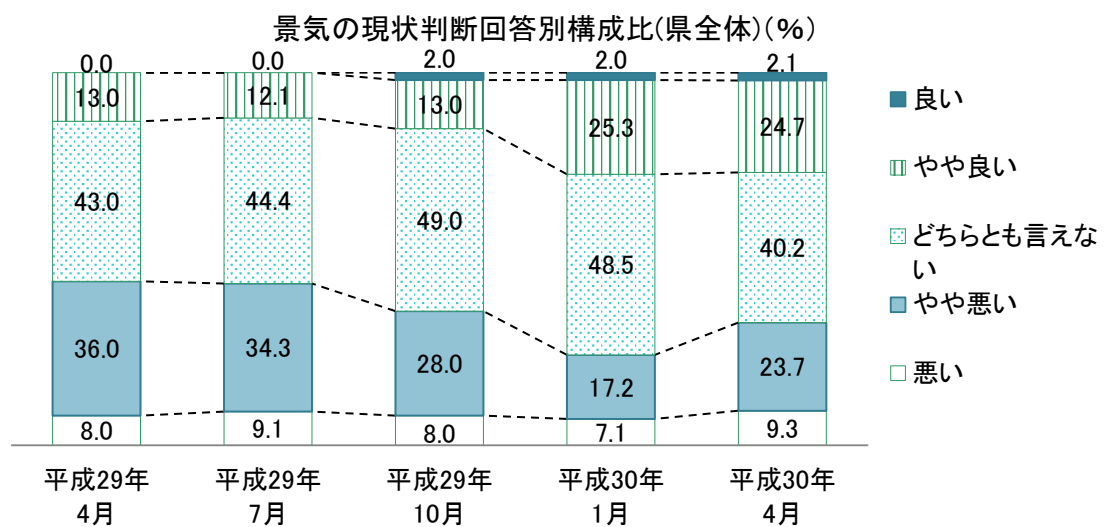
n = 97

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	40.3	39.9	43.3	49.5	46.6	▲ 2.9
家計関連	39.0	37.5	41.3	48.0	44.3	▲ 3.7
小売	39.2	33.6	35.0	46.6	41.4	▲ 5.2
飲食	31.3	33.3	43.8	43.8	35.4	▲ 8.4
サービス	38.9	38.9	43.5	50.0	46.3	▲ 3.7
住宅	54.2	58.3	58.3	54.2	66.7	12.5
企業関連	44.4	45.8	47.2	52.8	54.4	1.6
雇用関連	42.9	50.0	53.6	57.1	54.2	▲ 2.9



②回答別構成比 (%)

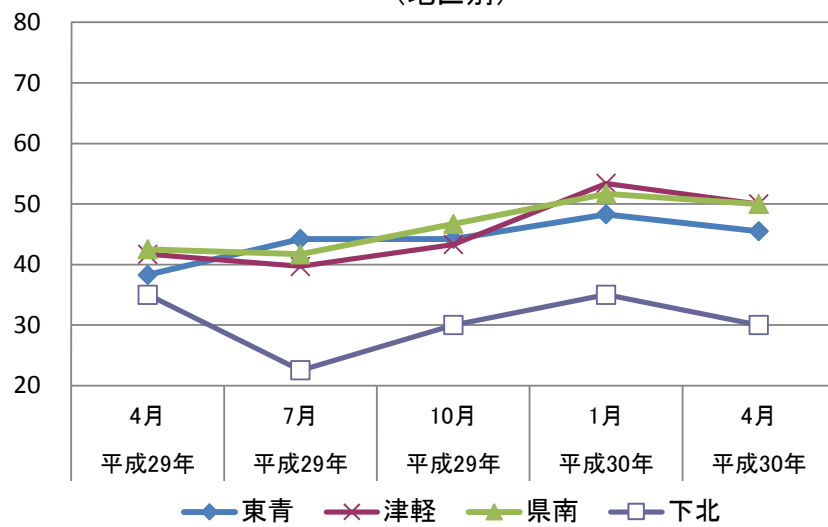
	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
良い	0.0	0.0	2.0	2.0	2.1	0.1
やや良い	13.0	12.1	13.0	25.3	24.7	▲ 0.6
どちらとも言えない	43.0	44.4	49.0	48.5	40.2	▲ 8.3
やや悪い	36.0	34.3	28.0	17.2	23.7	6.5
悪い	8.0	9.1	8.0	7.1	9.3	2.2



③地区別DI

	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	前期調査 との差
合 計	40.3	39.9	43.3	49.5	46.6	▲ 2.9
東青	38.3	44.2	44.2	48.3	45.5	▲ 2.8
津軽	41.7	39.7	43.3	53.4	50.0	▲ 3.4
県南	42.5	41.7	46.7	51.7	50.0	▲ 1.7
下北	35.0	22.5	30.0	35.0	30.0	▲ 5.0

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見	
家計	東青	衣料専門店	市政の変革がもたらす経済効果に驚愕している。本年度実施される弘前、むつ、五所川原、三沢、黒石の首長選挙は、地域活性化に大事な事項である。	
		一般飲食店	青森市は歴史的にみても、交通の要所として発展してきていて、その肝心の交通基点が変化した今、新しい行政の長い視点に立った計画ある街づくりは、とても大事になっていると思います。	
		レストラン	県外に対してのアピールが、少しずつ効果が出て来たのでは。これからは、受け入れる側も勉強していかなければ。	
	津軽	コンビニ	桜の開花と祭りが始まれば、期間中は良くなると思う。	
		一般小売店	商店街の飲食店の閉店が目立つようになってきた。	
		商店街	弘前市長が変わった。	
		観光名所等	弘前市長選挙。	
		旅行代理店	昨年度（3月末）景気が良かった会社が多いらしく、年度始めでも動きがある。	
		住宅建設販売	物件・建築数をこなすことが大変だという声も聞こえます。職人不足（特に基礎、大工）が、今年後半から来年後半にかけて際立つかも（東京オリンピック絡み）。職人不足、物価高騰、消費税アップなどにより、東京オリンピック開催後の反動は、想定外の状態が懸念されるそうです。	
	県南	衣料専門店	フリー来店客数の減少及び高齢化傾向と、個人での情報取得の多角化（スマホ/SNS等）により、天候要因（荒天/降雪/降雨）での売上差異が、以前に比べ顕著に反映されると感じている。	
		一般小売店	イカの不漁で、漁業関係者の経済への悪影響が心配される。	
		卸売業	八戸駅周辺が、アイスアリーナ建設に伴い、住宅建設など活気づいている。土地を購入をされている方も、割安と判断して購入している様子で、景気の牽引をしてけると、ありがたいことと考えています。	
		一般飲食店	すべてが値上げになり、どうなることやら、との話題でいっぱいです。	
		タクシー	「仕事をしているのは良いことですが、市民にも仕事の「恵み」が回ってほしいのに」と、皆さん言っています。	
		ガソリンスタンド	地方における人手不足が足かせとなり、収益の圧迫要因となっていくことが大きな問題であり、経営課題となっていく。	
		設計事務所	国会は森友問題等に時間をかけているが、もっと他に審議すべき事はないのでしょうか。1日国会を開催すれば、3億円かかるそうです。	
下北	コンビニ	人手不足が深刻で、居酒屋の営業時間を2時間短くして、2階の予約以外の使用をなくしました。		
企業	東青	建設	現状に対する「認識」が、世代間で違うように感じます。「若年層」の皆様は、現状に対して肯定的かつ未来に希望を持っている方が多いと感じます。世の中を明るくするためには、「若い人」に任せた方が良いのかも知れません。	
		津軽	飲料品製造	青森県をもっとアピールして、観光客を増やしてほしい。
		建設	平成30年度もスタートしましたが、先が見えてこないのは不安である。中央では色々な問題山積みで大変ですが、地方へは、良い方向の風が吹いてほしい。今年度も良い一年であるように頑張る。	
	県南	広告・デザイン	約2か月毎に出張で東京に出かけますが、夜遅くまで飲食しているサラリーマンの方々が、数年前に比べて、年々多くなってきているように感じる。やはり中央都市部では、経済状況が間違いなく良くなっていると思われる。	
		電気機械製造	青森に観光客が増えた。特に八甲田ロープウェイは、2月中ずっと毎日並ぶ大混雑。土日は1~1.5時間待ち。おかげで昔からの客が離れて行っています。良いのかな？	
		建設	夜の飲み歩きの人影が、年々少なくなってきた。	
		経営コンサルタント	現在は、未曾有の人材不足だと思います。人材難が企業の経営を圧迫し出しています。人材難が企業の設備投資意欲も阻害し出しました。数年前の職安に列をなしていた人々は、何処へ行ってしまったのでしょうか。	
		広告・デザイン	業種問わず、本業以外の分野に進出しようとしている（進出する）企業が多くなっている。	

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
 - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断
参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038